

V. 総会

◇ 施設見学・視察研修 ◇

総会後にリニューアルされた呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）を担当学芸員解説のもと見学。
その後、視察研修として海上自衛隊呉史料館（てつのくじら館）を視察しました。



大和ミュージアム 10 分の 1 戦艦「大和」 大和ミュージアム リニューアルされた展示室



海上自衛隊呉史料館（てつのくじら館）

◇ 令和 8 年度通常総会 ◇

令和 8 年度通常総会は、大和ミュージアム 4 階会議室にて、令和 8 年 9 月 3 日に開催され、全ての議案が原案通り採択されました。その後、隣接の会場にて交流会を行いました。



伊藤友道 前会長



港湾局 産業港湾課
佐々木規雄 課長



新原芳明 呉市長



総会の様子



中国地方整備局
田中敬也 副局長



中国地方整備局
赤城尚宏 広島港湾
・空港整備事務所長



齋藤茂宏 新会長



吉田哲朗 副会長



奥田義弘 副会長

◇ 役員 ◇

会 長

齋藤 茂宏

副会長

吉田 哲朗

奥田 義弘

監 事

小谷野喜二

飯沼 一雄

フェルケール博物館 館長（新）

船の科学館 館長

名古屋海洋博物館 館長（新）

株式会社本間組 専務執行役員（新）

元 企画委員長

◇ 企画委員 ◇

委員長

椿原 靖弘

島宗 美知子

田村 隆文

三島 秀規

林 悦子

フェルケール博物館（新）

横浜みなと博物館

青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸

名古屋海洋博物館・南極観測船ふじ

呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）

みなとの博物館に興味のある方はぜひこちらからアクセスしてください。
みなとの博物館へ遊びに行こう！



Port Museum Network Forum

22

September 2026

みなとの博物館 ネットワーク・フォーラム Port Museum Network Forum

みなとの博物館ネットワーク・フォーラム事務局
（一般社団法人ウォーターフロント協会内）

〒102-0082 東京都千代田区一番町 10-10
相模屋第三ビル 4 階

TEL : 03-6272-9185 E-mail : wf@waterfront.or.jp

ご挨拶

会 長 齋藤 茂宏
フェルケール博物館 館長



今年は暑さに加え、全国各地で地震や台風、大雨による大きな被害も出ており、被災をされた地域の皆さま、ネットワークフォーラム会員の皆さまには心よりお見舞いを申し上げます。

9 月 3 日に呉市の大和ミュージアムにて本年度の総会が開催され、新たにご選任をいただき会長を務めさせていただくこととなりました。経験不足ではございますが会員の皆様のご指導、ご支援を賜りながら、些かなりとも本会の発展にお役にたてますよう努力して参りますので、宜しくお願いいたします。

当日、総会には新原市長様、国土交通省より佐々木産業港湾課長様はじめ多くのご来賓、多くの会員の皆さまにご出席をいただきまして改めて厚く御礼申し上げます。その後、リニューアルされた大和ミュージアムを学芸員の皆さまの丁寧なご案内で見学させていただき、てつのくじら館の見学を行い、夕刻より呉港を

一望する素敵なカフェで交流会を開催いたしました。見学では多くの新たな取組みや展示方法の工夫などを目の当たりにすることができ、交流会ではご来賓と会員相互の親交が深まったものと思います。

来年は名古屋海洋博物館で総会を開催いたします。名古屋港水族館、南極観測船ふじも擁して年間 250 万人の来館者を迎える施設で、新しい知見を得る絶好の機会となり、よき情報交換、交流の場になろうかと思っております。是非、ご参加をお願いいたします。

訪日外国人数は今年はやや鈍化しているものの、昨年は過去最高の 4,268 万人、みなとに関わるクルーズ船でみますと、昨年の全国の寄港回数は外国クルーズ船が 2,352 回、日本クルーズ船が 765 回で前年の 1.3 倍となったとのことです。本年、当地、清水港では 113 回と過去最高の入港が予定されております。このような中でクルーズ船の乗客ばかりでなく、会員の皆さまの施設にも多くのインバウンドの方が訪れるようになったのではないかと思います。受け入れにはご苦労や様々な工夫もされておられることと思います。当フォーラムのホームページでは各館から寄せられた活動などをご紹介しますので、是非、積極的に新しい情報をご提供いただければと思います。また、その情報を加盟各館の展示やイベントに活用していただきたいと思います。皆様のご協力によりフォーラムの活動をより活発なものにしていければと考えております。

今後も異常気象が頻発するものと思われます。お客様に安全安心に博物館を楽しんでいただくうえでも、また、保存する資料を良い状態で後世へつなぐという点でも、ご心配、ご苦労が絶えないことと思います。結びとなりますが会員各館のますますのご発展をお祈り申し上げますと共に、当フォーラムへのご支援、ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

I. 助成事業

令和 8 年度の助成事業として次の 7 事業が決定しました。

1	横浜みなと博物館	企画展「平成の横浜港客船コレクション」
2	敦賀市立博物館	特別展「天下人と敦賀～信長・秀吉・家康が求めた港町～」
3	蒲郡市生命の海科学館	三河湾環境チャレンジ
4	名古屋海洋博物館	企画展「名古屋海洋博物館での宝探しゲーム～名古屋港で見つけるアジアのつながり～（仮）」
5	鳥羽市立海の博物館	企画展「末は社長か？大臣か？出世魚 ～名前が変わる魚たち～」（仮称）
6	西宮市貝類館	西宮市貝類館特別展「甲子園浜の生きものたち」（仮称）
7	みなとオアシス“渚の駅” たてやま	“渚の駅” たてやま 施設内案内看板 内容更新事業

II. 新規入会 会員館

令和 8 年度通常総会にて 2 館の入会が承認されました。
詳しくは HP「みなとの博物館情報」をご確認ください。



正会員 人道の港 敦賀ムゼウム



特別会員 東京海洋大学 マリンサイエンスミュージアム



III. 港湾空港タイムス連載企画「みなとの博物館だより」

令和 8 年 1 月より、毎週月曜発行の『港湾空港タイムス』におきまして、「みなとの博物館だより」への連載企画が始まりました。

すべての会員館を毎週 1 館ずつご紹介します。またこの連載企画とは別にイベント情報の紹介もあります。博物館でのイベントや企画展をご予定の際は、HP、メールマガジンと合わせてご紹介しますので情報をお寄せいただけますと幸いです。

「みなとの博物館だより」のバックナンバーもご用意いたしました。QR コードから各会員館の記事をご覧ください。



令和 7 年度の助成事業は次の 7 事業を実施しました。



横浜みなと博物館・帆船日本丸
柳原良平没後 10 年企画展
「柳原良平をかたちづくるもの
一船・アンクルトリスそして横浜」



名古屋海洋博物館・南極観測船ふじ
南極観測船ふじ開館 40 周年記念事業
特別展「南極観測隊と南極観測船～1 万
4,000 k m の旅路と 5 ヶ月間の船内生活～」



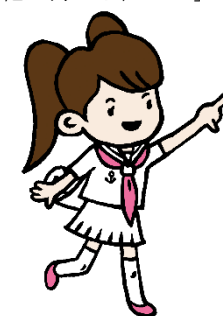
鳥羽市立海の博物館
企画展「みなとまち鳥羽
～海に開かれ、海で栄える～」



琴平海洋博物館（海の科学館）
ワークシート・スタンプ・ペーパークラフト制作



西宮市貝類館
「カツムリの進化ー海から陸へー」PR 活動



IV. 学芸員のつぶやき

学芸員のつぶやきは毎月連載のミュージーロブログとして 2023 年 5 月より開始し、2026 年 6 月に正会員 35 館と特別会員館 3 館（当時）の全会員館にご協力いただきました。
現在、ご好評いただいた本企画 2 巡目として、各館の学芸員、ご担当よりあらたな「つぶやき」を HP 上でご披露いただいています。

学芸員のつぶやき 毎月更新中！
バックナンバーはこちら

